

第5章 基本構想を実現するために

基本構想実現のためには、区は区民と協働しながら、地域の力を高め、持てる力を最大限に発揮していかなければなりません。

区は、基本構想の実現に向けて、以下の6つの項目に積極的に取り組みます。

1 協働の推進

基本構想を実現し、区民本位の区政とするためには、更なる協働の推進が不可欠です。区は、様々な機会を通じて積極的に情報の発信を行い、地域課題の共有や相互理解を図るとともに、地域のまちづくりを担う人材の育成や連携・協力の機会の創出を進め、様々な分野において協働の取組を一層推進します。

2 効果的・効率的な行財政運営の推進

基本構想を実現していくためには、人口減少や少子高齢化の進行、災害等の危機の発生などの社会経済状況の変化に柔軟に対応できるよう、計画的な行財政運営を進め、持続可能で強固な財政基盤を確立していくことが不可欠です。

区は、自主財源の確保に努めるとともに、区民の立場から行政サービスを不断に見直し、改善を図りながら、効果的・効率的な行財政運営を進めます。

3 執行体制の確立と職員の能力向上

基本構想を推進していくためには、行政需要に対応した執行体制の確立と職員の能力向上が不可欠です。

社会の変化に対応し、柔軟な意思決定ができる執行体制の確立に向け、不断の見直しを進めていくとともに、多様な価値観を理解し、地域が抱える課題を的確に把握し解決できる、信頼される職員の育成に取り組みます。



4 他自治体との連携

まちの更なるにぎわいの創出や、大規模化する災害などの課題に対応していくためには、地域の枠を超えた広域的な取組を一層進めていかなければなりません。

区は、地域を超えた様々な区民活動を側面から支援していくとともに、機会・契機を敏感に捉えながら他自治体との連携を一層深め、国や都との連携も図りながら、地域力の向上・地域課題解決に取り組めます。

5 自治権の拡充

平成12年に施行された改正地方自治法により、特別区は東京都の内部団体から脱却し「基礎的な地方公共団体」と位置付けられ、一般的に市が担うものとされている事務を担うことになりました。一方で、都は大都市行政の一体性と統一性の確保を名目に、未だ区が担うべき事務の一部を担っています。

今後、区民に最も身近な基礎的自治体として、主体的に事業を行えるよう、他区とも連携しながら自治権の拡充に努めます。

6 基本計画・実施計画の策定

基本構想に掲げた目標の実現に向けて、長期的展望に立った計画的な行政運営を推進するため、基本計画・実施計画を策定し、区民と区、国、関係する行政機関とが協働しながら葛飾区を築いていくための共有指針としていきます。

これらの計画に掲げる施策の進捗状況や達成状況を把握しつつ、評価、分析、見直しを行い、経営資源の最適化や施策の改善を進めます。

平成 31年	3月18日	総務委員会において、新たな基本構想を策定することについて報告
令和 元年	5月16日	葛飾区基本構想及び葛飾区基本計画の策定に係る区内検討組織の設置について、庁議決定
	5月28日	基本構想及び基本計画の策定に関する事項の検討を行う区内検討組織として「葛飾区基本構想・基本計画策定区内検討会」を設置
	5月29日	「葛飾区基本構想・基本計画策定区内検討会」において、新基本構想の改定に係る検討を開始（区内検討会の開催回数：区内検討会14回、幹事会14回）
	6月12日	総務委員会において、「新基本構想・新基本計画の策定検討体制について」報告
	6月19日	葛飾区議会議員協議会において、「新基本構想に係る検討の方向性について」報告
	7月22日	総務委員会において、「基本構想・基本計画策定委員会の組織について」報告
	7月29日	学識経験者、区内関係団体代表者、公募区民、区職員で構成される「葛飾区基本構想・基本計画策定委員会」を設置（全体会と4つの分科会で構成）
	7月31日	第1回策定委員会（全体会）において、区長より委員委嘱を行い、区の現状等について共有
	8月	第1回葛飾区区民モニターアンケート調査において、「葛飾区のまちのイメージについて」調査
	10月9日	葛飾区議会議員協議会において、「新基本構想に係る検討の方向性等について（案）」報告
	10月11日	葛飾区基本構想の議会の議決に関する条例公布、施行
	11月	第2回策定委員会（分科会）において、基本構想の検討の方向性や各分野の現状・課題について検討 第1分科会（11/14）、第2分科会（11/8）、第3分科会（11/18）
12月	「区民と区長との意見交換会」において、新基本構想・新基本計画の検討の方向性（案）を説明 柴又学び交流館（12/9）、青戸地区センター（12/11）、東立石地区センター（12/14）	
令和 2年	12月 1月	第3回策定委員会（分科会）において、各分野の長期的な方向性について検討 第1分科会（12/20）、第2分科会（12/24）、第3分科会（12/26）、 第4分科会（1/31）
	2月18日	第4回策定委員会（全体会）において、新基本構想（中間のまとめ（案））について検討
	3月25日	葛飾区議会議員協議会において、「新基本構想（中間のまとめ）について」報告
	6月11日	総務委員会において、「新基本構想・新基本計画の策定スケジュールの変更等について」報告
	8月27日	第8回策定委員会（全体会）において、新基本構想（素案に向けた検討案）について検討
	9月24日	総務委員会において、「新基本構想・新基本計画の策定スケジュールの変更等について」報告
	11月12日	第10回策定委員会（全体会）において、新基本構想（素案（案））について検討
	12月4日	葛飾区議会議員協議会において、「葛飾区基本構想（素案）等について」報告
12月	「区民と区長との意見交換会」において、新基本構想・新基本計画の検討状況について説明 四つ木地区センター（12/7）、水元学び交流館（12/10）、高砂地区センター（12/12）	
令和 3年	12月7日 1月5日	葛飾区基本構想（素案）に対する区民意見提出手続（パブリック・コメント手続）の実施
	1月21日	策定委員会の検討結果として、「葛飾区基本構想（案）」を区長に報告 （策定委員会開催回数：全体会5回、分科会延べ7回）
	1月28日	「葛飾区基本構想」区案について庁議決定
	2月16日	令和3年第1回定例会に「葛飾区基本構想」を議案として提出
	3月26日	令和3年第1回定例会において「葛飾区基本構想」を議決

第2章 葛飾区基本構想・基本計画策定委員会

1. 検討体制

全体会

基本構想及び基本計画の策定に関する事項全般

第1分科会

健康、医療、高齢者支援、障害者支援、
地域福祉、人権・平和・ユニバーサルデザイン

第3分科会

子ども・家庭支援、学校教育、地域教育、
生涯学習、スポーツ

第2分科会

街づくり、防災・安全、交通、公園・水辺、
環境、産業、観光、地域活動、文化、国際

第4分科会

第1～第3分科会の各検討分野における情
報通信技術の活用

2. 委員名簿（順不同・敬称略）

区分	氏名	所属等
委員長	中林 一樹	東京都立大学・首都大学東京 名誉教授
副委員長	河合 克義	明治学院大学 名誉教授

第1分科会 ◎：分科会長 ○：副分科会長

区分	氏名	所属等
学識経験者	◎河合 克義	明治学院大学 名誉教授
	○河原 和夫	東京医科歯科大学 名誉教授
区内関係 団体代表者	堀越 克夫	葛飾区自治町会連合会 副会長
	遠藤 啓一郎	葛飾区医師会 副会長
	古宮 秀記	葛飾区歯科医師会 専務理事
	大浦 康栄	葛飾区薬剤師会 副会長
	浅野 幸継	葛飾区社会福祉協議会 会計理事
	吹本 愛子	葛飾区高齢者クラブ連合会 副会長
	根本 文夫	葛飾区手をつなぐ親の会 会長
	小林 隆猛	葛飾区民生委員児童委員協議会 会長
区民	岩田 敦子	東京人権擁護委員協議会葛飾地区人権擁護委員会 地区代表
	谷本 綾乃	公募区民
区職員	田中 勝則	公募区民
	田口 浩信	葛飾区政策経営部長

第2分科会 ◎：分科会長 ○：副分科会長

区分	氏名	所属等
学識経験者	◎中林 一樹	東京都立大学・首都大学東京 名誉教授
	○谷川 隆一	葛飾区中小企業診断士会
区内関係 団体代表者	大山 安久	葛飾区自治町会連合会 副会長
	中村 靖雄	東京都建築士事務所協会葛飾支部 副支部長
	青木 堅治	東京都宅地建物取引業協会葛飾区支部 支部長
	谷茂岡 正子	葛飾区消費者団体連合会 会長
	藤井 俊之	葛飾区緑化推進協力員会 会長
	沢崎 俊之	かつしか花いっぱいのみちづくり推進協議会 会長
	武者 英之	葛飾区地球温暖化対策地域協議会 会長
	市原 みずよ	葛飾区生物多様性推進協議会 副会長
	矢部 文雄	東京商工会議所葛飾支部 副会長
	染谷 光雄	葛飾区商店街連合会 会長
	浅野 文明	葛飾区工場団体連合会 会員
	吉田 敏子	東京スマイル農業協同組合 理事
	松村 誠治	連合葛飾地区協議会 議長
	石川 宏太	葛飾区観光協会 理事
	菊入 栄	葛飾吹奏楽団 楽団長
	大塚 貴由	アジアと交流する市民の会 会長
区民	川名 泉	公募区民
	長 達也	公募区民
区職員	田口 浩信	葛飾区政策経営部長

第3分科会 ◎：分科会長 ○：副分科会長

区分	氏名	所属等
学識経験者	◎近藤 精一	元東京学芸大学教職大学院 特任教授
	○太田 光洋	長野県立大学健康発達学部こども学科 教授
区内関係 団体代表者	秋本 勝利	葛飾区自治町会連合会 副会長
	山口 千晴	葛飾区私立保育園連盟 会長
	鏡 晴明	葛飾区私立保育園経営者協議会 監事
	千島 淳子	葛飾区私立幼稚園連合会 理事
	佐々木 美緒子	葛飾区私立学童保育クラブ連盟 会長
	堀越 建夫	葛飾区立小学校PTA連合会 副会長
	長峰 新	葛飾区立中学校PTA連合会 会長
	矢作 和昭	葛飾区保護司会 副会長
	倉持 俊次郎	葛飾区青少年育成地区委員会会長連絡協議会 立石地区委員会会長
	大畑 廣行	葛飾区社会教育委員
	高橋 尚美	葛飾区体育協会 理事
区民	千田 敏恵	公募区民
	菊池 甫	公募区民
区職員	田口 浩信	葛飾区政策経営部長

第4分科会 ◎：分科会長 ○：副分科会長

区分	氏名	所属等
学識経験者	◎安田 晃	葛飾区CIO補佐官・技術士 《情報工学、電気電子、総合技術監理》
	○橋本 義平	葛飾区システム評価専門部会 部会長・技術士《情報工学》
	武安 真児	葛飾区システム評価専門部会 部会員・技術士 《情報工学、総合技術監理》
分科会代表	河合 克義	第1分科会の代表
	中林 一樹	第2分科会の代表
	近藤 精一	第3分科会の代表
区職員	田口 浩信	葛飾区政策経営部長

第3章 庁内検討体制

1. 葛飾区基本構想・基本計画策定庁内検討会

区分	職
会長	区長
副会長	副区長
委員	教育長 政策経営部長 オリンピック・パラリンピック担当部長 デジタル推進担当部長 総務部長 区長室担当部長 施設部長 地域振興部長 危機管理・防災担当部長 産業観光部長 環境部長 福祉部長 健康部長 子育て支援部長 都市整備部長 交通・都市施設担当部長 街づくり担当部長 教育次長 学校教育担当部長

2. 葛飾区基本構想・基本計画策定庁内検討会幹事会

区分	職
幹事長	政策経営部長
副幹事長	政策企画課長 基本計画担当課長
幹事	経営改革担当課長 財政課長 総務課長 施設管理課長 地域振興課長 産業経済課長 環境課長 福祉管理課長 地域保健課長 育成課長 調整課長 教育総務課長



葛飾区基本構想

発行日：令和3年7月

発行：葛飾区

〒124-8555 東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代表)

<http://www.city.katsushika.lg.jp/>

編集：葛飾区政策経営部政策企画課

目の不自由な方など向けに音声版（デイジー版）を用意します（令和3年9月予定）。
詳しくは、政策企画課へお問い合わせください。

この冊子は、印刷用の紙へリサイクルできます。

